

通信教育部 社会福祉学科 履修系統図

系統・内容		1年	2年	3年	4年
社会福祉基礎系	「社会福祉基礎系」 社会福祉学に関する基礎的な内容を理解する。 ※社会福祉士・精神保健福祉士共通科目	社会福祉の基礎 福祉社会学 福祉心理学 障害者福祉論	社会福祉原論(職業指導を含む) 地域福祉論 福祉法学 医学一般	社会保障論 公的扶助論 福祉行財政と福祉計画 保健医療サービス論	
	社会福祉士専門系 「社会福祉士の専門性を学ぶ」 社会福祉士として福祉の現場で活躍できる基本的実践力を育てることを目指し、福祉の変遷と現代社会における福祉の課題を理解し、福祉の現場をより多く体験していく。 ※社会福祉士指定科目	児童・家庭福祉論 高齢者福祉論 介護概論	社会福祉援助技術総論 社会福祉援助技術演習 A 社会福祉援助技術実習指導 A	社会福祉援助技術論 A 社会福祉援助技術論 B 更生保護制度論 社会福祉援助技術演習 B	社会調査の基礎 福祉経営論 就労支援サービス論 社会福祉援助技術演習 C 社会福祉援助技術実習指導 B 社会福祉援助技術実習
精神福祉士専門系	「精神保健福祉士の専門性を学ぶ」 精神保健福祉士として医療・福祉の現場で活躍できる基本的実践力を育てることを目指し、福祉の変遷と現代社会における福祉の課題を理解し、福祉の現場をより多く体験していく。 ※精神保健福祉士指定科目		精神保健福祉の理論 精神保健福祉援助技術総論 I 精神保健福祉援助技術演習 A	精神保健福祉のサービス 精神保健福祉援助技術総論 II 精神保健福祉援助技術各論 精神障害者の生活支援システム 精神保健学 精神保健福祉の制度 精神医学 精神科リハビリテーション学 精神保健福祉援助演習 B 精神保健福祉援助実習指導 A 精神保健福祉援助実習 A	精神保健福祉援助演習 C 精神保健福祉援助実習指導 B 精神保健福祉援助実習 B
	社会福祉関連系 「社会福祉学応用」 社会福祉学を社会・人文科学的な対象として捉えるだけでなく、周辺の学問領域から多角的に福祉問題を分析し対処していく能力を育てる。特講科目では、様々な福祉・心理領域からのテーマによるスクーリングを開講する。	福祉思想論 NPO論 障害の理解 基礎演習(大学での学びかた) 福祉ボランティア活動 心理学概論 社会心理学 生涯発達心理学 人間関係論 教育心理学 老年心理学 特講・社会福祉学※1年次受講分 特講・福祉心理学※1年次受講分	公衆衛生学 知的障害者福祉論 福祉用具と生活支援 リハビリテーション論 臨床心理学 障害児の心理 特講・社会福祉学※2年次受講分 特講・福祉心理学※2年次受講分	福祉リスクマネジメント 家族法 医療福祉経済論 統計情報を見る眼 人的資源論 生活行動と人体 特講・社会福祉学※3年次受講分 特講・福祉心理学※3年次受講分	社会福祉法制 国際福祉論 ケアマネジメント論 介護技術 卒業研究 特講・社会福祉学※4年次受講分 特講・福祉心理学※4年次受講分
資格関連系①	「産業カウンセラーの専門性を学ぶ」 産業カウンセリングに関する専門知識と実践技術を修得する。 ※産業カウンセラー関連科目	カウンセリング I カウンセリング II	産業カウンセリング I 産業カウンセリング II	職場のメンタルヘルス 労働法	
資格関連系②	「レクリエーションインストラクターの専門性を学ぶ」 レクリエーションに関する専門知識と実践技術を修得する。 ※レクリエーション・インストラクター関連科目		レクリエーション概論	レクリエーション実技 レクリエーション事業	
教職関連系	「教職の専門性を学ぶ」 各種教諭として児童生徒の抱える教育・福祉的問題を的確に分析し、対処していく能力と児童生徒に対して効果的な教育指導が出来る実践力を育てる。 ※教職関連科目 赤字科目は卒業単位に含まれない資格科目		特別支援学校教諭一種免許状関連科目 視覚障害教育総論 障害者教育総論 特別支援教育支援員概論 知的障害教育 肢体不自由教育 病弱教育 聴覚障害教育 言語障害教育 重複障害教育総論 発達障害者の心理 発達障害教育総論 自閉症教育総論 知的障害者の心理 知的障害者の生理・病理 肢体不自由者の心理、生理・病理 病弱者の心理、生理・病理 病理教育総論 聴覚障害者の心理 聴覚障害者の生理・病理 障害者教育実習の事前・事後指導 障害者教育実習		